

- 1 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 2 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 3 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 4 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 5 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 6 平安時代初期に、唐から真言宗を持ち帰り、金剛峯寺を建立した僧は誰？
- 7 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 8 894年に菅原道真の提案によって中止され、日本独自の文化を発展させるきっかけとなった出来事を何という？
- 9 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？
- 10 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性は誰？
- 11 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 12 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
- 13 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 14 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 15 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 16 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 17 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 18 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 19 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 20 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 21 空海が高野山に建立した、真言宗の総本山として知られる寺院は何？
- 22 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	紫式部 は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
2	藤原道長 はその摂関政治の頂点に立った人物です。		藤原道長	☐
3	仮名文字 は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。		仮名文字	☐
4	浄土信仰 は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるという教えです。		浄土信仰	☐
5	真言宗 は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。		真言宗	☐
6	空海 は唐で密教を学び、帰国後に真言宗を開きました。		空海	☐
7	紫式部 は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
8	894年、朝廷で活躍した菅原道真の建議により、遣唐使の派遣は停止されました。		遣唐使の廃止	☐
9	『 古今和歌集 』は、紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最も古い勅撰（天皇の命令による）和歌集です。		古今和歌集	☐
10	清少納言 は、中宮定子に仕える中で見聞きしたことや、四季の美しさなどを鋭い観察眼で書き記しました。		清少納言	☐
11	密教 とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		密教	☐
12	これが 鎌倉新仏教 と呼ばれる一連の宗派です。		鎌倉新仏教	☐
13	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、 徴税権 や地方の行政権を大幅に委譲しました。		徴税権	☐
14	藤原道長 は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		藤原道長	☐
15	最澄 は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。		最澄	☐
16	摂政 は天皇が幼少の際に代理として政治を行う役職であり、成人後は関白として補佐しました。		摂政	☐
17	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。		9世紀末	☐
18	平将門は勢力範囲を支配下におくと、朝廷から認められない権力として、あえて「 新皇 」という称号を名乗りました。		新皇	☐
19	中尊寺金色堂 は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。		中尊寺金色堂	☐
20	その要衝として、現在の兵庫県神戸市にある 大輪田泊 を修築しました。		大輪田泊	☐
21	金剛峯寺 は、高野山にある真言宗の拠点となる寺院です。		金剛峯寺	☐
22	奥州藤原氏 は、豊かな金の産出や馬の取引、大陸との貿易などを通じて莫大な富を築きました。		奥州藤原氏	☐

言えなかった用語ノート

- 1 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 2 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 3 平安時代後期、阿弥陀如来や極楽浄土の世界を絵画・彫刻・建築で表現した美術を何という？
- 4 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 5 平安時代に国風文化が発展するきっかけとなった、中国へ使者を送る制度の終了を何という？
- 6 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 7 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？
- 8 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 9 遣唐使の停止以降、中国文化を日本の風土に合わせて日本独自に発展させた文化を何という？
- 10 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 11 794年に山背国へ平安京を遷都し、奈良時代の政治を立て直そうとした天皇は誰？
- 12 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？
- 13 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 14 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 15 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 16 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？
- 17 平安時代中期、かな文字が普及し、日本の風土や生活感情が反映されるようになった、日本独自の文化を何という？
- 18 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 19 平安時代末期、朝廷による平定が進んだ東北地方で、独自の勢力を築き上げた一族を何という？
- 20 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 21 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>藤原定子</u> は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。		<u>藤原定子</u>	☐
2	<u>藤原道長</u> は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		<u>藤原道長</u>	☐
3	<u>浄土教美術</u> は、阿弥陀如来や極楽浄土の華やかな世界を絵画、彫刻、建築に込めた芸術です。		<u>浄土教美術</u>	☐
4	<u>摂政</u> は天皇が幼少の際に代理として政治を行う役職であり、成人後は関白として補佐しました。		<u>摂政</u>	☐
5	<u>遣唐使の廃止</u> は、中国の文化に直接頼る時代から脱却する転換点となりました。		<u>遣唐使の廃止</u>	☐
6	<u>藤原純友</u> は、瀬戸内海を拠点とする海賊のリーダーとして勢力を持ち、朝廷に対して反旗をひるがえしました。		<u>藤原純友</u>	☐
7	<u>空海</u> は遣唐使として唐へ渡り、恵果から密教の教えを授かりました。		<u>空海</u>	☐
8	<u>平将門</u> は、関東の有力者として朝廷の支配に対して反乱を起こしました。		<u>平将門</u>	☐
9	<u>国風文化</u> は、仮名の発明による物語文学（源氏物語など）の発展や、寝殿造のような日本独自の建築様式が特徴です。		<u>国風文化</u>	☐
10	<u>随筆</u> （エッセイ）は、決まった形式にとらわれず、作者が思ったことや見たこと、季節の移り変わりなどを書き記す形式です。		<u>随筆</u>	☐
11	<u>桓武天皇</u> はまず長岡京への遷都を試みますが失敗し、その後794年に山背国（現在の京都）へ平安京を遷都しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
12	<u>摂政</u> は天皇が幼い間に代わって政務を行い、天皇が成人した後も補佐する役割として「関白」が置かれました。		<u>摂政</u>	☐
13	<u>平清盛</u> は、平治の乱で源義朝を破って政権を握りました。		<u>平清盛</u>	☐
14	<u>法華経</u> は、天台宗が最も重視する経典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		<u>法華経</u>	☐
15	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐
16	<u>桓武天皇</u> は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
17	<u>国風文化</u> は、かな文字の発明によって大きく開花しました。		<u>国風文化</u>	☐
18	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。		<u>9世紀末</u>	☐
19	<u>奥州藤原氏</u> は、藤原清衡から始まる4代にわたる一族で、平泉を中心に強大な経済力と軍事力を持ちました。		<u>奥州藤原氏</u>	☐
20	<u>後三条天皇</u> は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。		<u>後三条天皇</u>	☐
21	<u>かな文字</u> は、漢字の一部を省略したり、崩したりして作られた文字体系です。		<u>かな文字</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？
- 2 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
- 3 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わりを願う考え方を何という？
- 4 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 5 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 6 平安時代に地方政治の乱れに乗じて力をつけ、やがて中央政治にも影響を与えた存在を何という？
- 7 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 8 平安時代中期に『源氏物語』を執筆し、一条天皇の中宮彰子に仕えた女性作家は誰？
- 9 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 10 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 11 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 12 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 13 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性は誰？
- 14 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？
- 15 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 16 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 17 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 18 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 19 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？
- 20 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 21 中国で長く繁栄した王朝である唐が滅亡したのは何年？
- 22 遣唐使の停止以降、中国文化を日本の風土に合わせて日本独自に発展させた文化を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「摂政」は天皇が幼少の時に代わって政治を行い、「 関白 」は天皇が成人した後に政治を補佐する役割を持つ役職です。		関白	☐
2	これが 鎌倉新仏教 と呼ばれる一連の宗派です。		鎌倉新仏教	☐
3	浄土信仰 は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるという教えです。		浄土信仰	☐
4	藤原定子 は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。		藤原定子	☐
5	清少納言 は、中宮定子に仕えた女房です。		清少納言	☐
6	武士 は、自らの土地や一族の生活を守るために武装した、地方の豪族や有力者たちです。		武士	☐
7	平将門 は、関東の有力者として朝廷の支配に対して反乱を起こしました。		平将門	☐
8	紫式部 は、中宮彰子に仕える女房として宮廷で生活しながら、全54帖からなる『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
9	紫式部 は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
10	藤原道長 は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		藤原道長	☐
11	最澄 は、唐に渡って天台の教えを学び、日本に帰国して比叡山に延暦寺を建立しました。		最澄	☐
12	国風文化 は、平安時代の中頃から後半にかけて貴族を中心に発達した文化です。		国風文化	☐
13	清少納言 は、中宮定子に仕える中で見聞したことや、四季の美しさなどを鋭い観察眼で書き記しました。		清少納言	☐
14	『 古今和歌集 』は、紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最も古い勅撰（天皇の命令による）和歌集です。		古今和歌集	☐
15	後三条天皇 は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		後三条天皇	☐
16	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の 大宰府 へ左遷されました。		大宰府	☐
17	東北地方 には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとしました。		東北地方	☐
18	藤原道長 はその摂関政治の頂点に立った人物です。		藤原道長	☐
19	平氏一族は、安芸国にある 厳島神社 を厚く信仰し、社殿を豪華に造り替えました。		厳島神社	☐
20	かな文字 は、漢字の一部を省略したり、崩したりして作られた文字体系です。		かな文字	☐
21	907年 、唐は朱全忠によって滅ぼされました。		907年	☐
22	国風文化 は、仮名の発明による物語文学（源氏物語など）の発展や、寝殿造のような日本独自の建築様式が特徴です。		国風文化	☐

言えなかった用語ノート

- 1 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 2 中国で長く繁栄した王朝である唐が滅亡したのは何年？
- 3 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 4 794年に山背国へ平安京を遷都し、奈良時代の政治を立て直そうとした天皇は誰？
- 5 遣唐使の停止以降、中国文化を日本の風土に合わせて日本独自に発展させた文化を何という？
- 6 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 7 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 8 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 9 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 10 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
- 11 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 12 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武将は誰？
- 13 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 14 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 15 1159年に平清盛と争い、平治の乱を起こした源氏の武士は誰？
- 16 894年に菅原道真の提案によって中止され、日本独自の文化を発展させるきっかけとなった出来事を何という？
- 17 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？
- 18 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 19 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 20 平安時代に国風文化が発展するきっかけとなった、中国へ使者を送る制度の終了を何という？
- 21 平安時代に、地方に赴任せずに京に留まったまま役職だけを持つ国司のことを何という？
- 22 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐
2	<u>907年</u> 、唐は朱全忠によって滅ぼされました。		<u>907年</u>	☐
3	<u>東北地方</u> には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとした。		<u>東北地方</u>	☐
4	<u>桓武天皇</u> はまず長岡京への遷都を試みますが失敗し、その後794年に山背国（現在の京都）へ平安京を遷都しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
5	<u>国風文化</u> は、仮名の発明による物語文学（源氏物語など）の発展や、寝殿造のような日本独自の建築様式が特徴です。		<u>国風文化</u>	☐
6	<u>醍醐天皇</u> は学問や芸術を尊重し、多くの文人を重用しました。		<u>醍醐天皇</u>	☐
7	<u>遣唐使</u> は、天皇の命を受けて唐へ派遣された公式の外交使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
8	<u>随筆</u> （エッセイ）は、決まった形式にとらわれず、作者が思ったことや見たこと、季節の移り変わりなどを書き記す形式です。		<u>随筆</u>	☐
9	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の <u>大宰府</u> へ左遷されました。		<u>大宰府</u>	☐
10	これが <u>鎌倉新仏教</u> と呼ばれる一連の宗派です。		<u>鎌倉新仏教</u>	☐
11	<u>浄土信仰</u> は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができる教えです。		<u>浄土信仰</u>	☐
12	<u>坂上田村麻呂</u> は、桓武天皇により「征夷大將軍」に任命され、大規模な軍を率いて東北へ向かいました。		<u>坂上田村麻呂</u>	☐
13	<u>藤原道長</u> は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		<u>藤原道長</u>	☐
14	<u>藤原定子</u> は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。		<u>藤原定子</u>	☐
15	1159年、義朝は藤原信頼と結託して挙兵しましたが、最終的に平清盛に敗北しました。		<u>源義朝</u>	☐
16	894年、朝廷で活躍した菅原道真の建議により、遣唐使の派遣は停止されました。		<u>遣唐使の廃止</u>	☐
17	「摂政」は天皇が幼少の時に代わって政治を行い、「 <u>関白</u> 」は天皇が成人した後に政治を補佐する役割を持つ役職です。		<u>関白</u>	☐
18	<u>紫式部</u> は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。		<u>紫式部</u>	☐
19	<u>桓武天皇</u> は長岡京を経て平安京へ都を移し、国家の立て直しを行いました。		<u>桓武天皇</u>	☐
20	<u>遣唐使の廃止</u> は、中国の文化に直接頼る時代から脱却する転換点となりました。		<u>遣唐使の廃止</u>	☐
21	<u>逢任</u> （ようじん）は、国司が自らは現地に行かず、代わりに代官である「目代（もくだい）」などを派遣して統治させる形態です。		<u>逢任</u>	☐
22	『 <u>古今和歌集</u> 』は、紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最も古い勅撰（天皇の命令による）和歌集です。		<u>古今和歌集</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？
- 2 平等院鳳凰堂などの建築に影響を与えた、阿弥陀仏にすぎる信仰を何という？
- 3 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 4 平安時代、父・道長の別荘を寺院に改め、宇治に平等院鳳凰堂を建立した人物は誰？
- 5 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 6 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 7 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
- 8 794年に山背国へ平安京を遷都し、奈良時代の政治を立て直そうとした天皇は誰？
- 9 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 10 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 11 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 12 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 13 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 14 天皇が幼少の時に代わって政治を行い、天皇を補佐する役割を持つ官職を何という？
- 15 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
- 16 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 17 平安時代末期、朝廷による平定が進んだ東北地方で、独自の勢力を築き上げた一族を何という？
- 18 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？
- 19 娘を天皇の後にして天皇の親戚となり、藤原氏の全盛期を築いた人物は誰？
- 20 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 21 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 22 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
- 23 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の <u>大宰府</u> へ左遷されました。		<u>大宰府</u>	☐
2	<u>浄土信仰</u> は、「南無阿弥陀仏」と唱えることで、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることができるという教えです。		<u>浄土信仰</u>	☐
3	<u>最澄</u> は、唐に渡って天台の教えを学び、日本に帰国して比叡山に延暦寺を建立しました。		<u>最澄</u>	☐
4	<u>藤原頼通</u> は、権力の絶頂期にあった藤原道長の息子です。		<u>藤原頼通</u>	☐
5	その要衝として、現在の兵庫県神戸市にある <u>大輪田泊</u> を修築しました。		<u>大輪田泊</u>	☐
6	<u>藤原氏</u> は、自分の娘を天皇に嫁がせて生まれた子を次代の天皇にすることで、天皇の親戚（外戚）として権力を振るいました。		<u>藤原氏</u>	☐
7	<u>国司</u> は地方の政治や徴税を一手に引き受ける地方官です。		<u>国司</u>	☐
8	<u>桓武天皇</u> はまず長岡京への遷都を試みますが失敗し、その後794年に山背国（現在の京都）へ平安京を遷都しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
9	<u>後三条天皇</u> は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		<u>後三条天皇</u>	☐
10	<u>平清盛</u> は、平治の乱で源義朝を破って政権を握りました。		<u>平清盛</u>	☐
11	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐
12	<u>清少納言</u> は、中宮定子に仕えた女房です。		<u>清少納言</u>	☐
13	<u>藤原道長</u> はその摂関政治の頂点に立った人物です。		<u>藤原道長</u>	☐
14	<u>摂政</u> は天皇が幼い間に代わって政務を行い、天皇が成人した後も補佐する役割として「関白」が置かれました。		<u>摂政</u>	☐
15	<u>遣唐使</u> は、天皇の命を受けて唐へ派遣された公式の外交使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
16	かな文字の発達により、『源氏物語』や『枕草子』などのすぐれた文学作品が生まれました。		<u>国風文化</u>	☐
17	<u>奥州藤原氏</u> は、藤原清衡から始まる4代にわたる一族で、平泉を中心に強大な経済力と軍事力を持ちました。		<u>奥州藤原氏</u>	☐
18	<u>奥州藤原氏</u> は、豊かな金の産出や馬の取引、大陸との貿易などを通じて莫大な富を築きました。		<u>奥州藤原氏</u>	☐
19	<u>藤原道長</u> は、娘を次々と天皇の妃として入内させることで、天皇の外戚として揺るぎない地位を確立しました。		<u>藤原道長</u>	☐
20	<u>密教</u> とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		<u>密教</u>	☐
21	<u>法華経</u> は、天台宗が最も重視する経典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		<u>法華経</u>	☐
22	<u>最澄</u> は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。		<u>最澄</u>	☐
23	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。		<u>平清盛</u>	☐

言えなかった用語ノート